

お客様本位の業務運営に関する取組状況と評価指標(KPI)について

当金庫は、「お客様本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する基本方針」を制定し、資産形成・資産運用業務における「お客様本位の業務運営」に取り組んでいます。

金融庁から2017年3月に公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」に対応する当金庫の業務運営内容を以下のとおり公表します。

当金庫の「お客様本位の業務運営」に関する基本方針の項目	顧客本位の業務運営に関する原則
1. お客さまに対して誠実・公正に業務を行い、お客さまの最善の利益を追求します。	原則2、3、5、6
2. お客さまの多様なニーズに応じた金融商品を提供します。	原則2、3、6
3. お客さまの投資判断等に必要な情報を分かり易く説明します。	原則4、5、6
4. お客さま本位の業務運営を実現するため販売態勢整備に努めます。	原則2、6、7

※上記の【原則2、3、4、5、6、7】は金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021年1月改訂）との対応を示しています。

なお、原則5（注2）、原則6（注2）（注3）は当金庫の事業形態上、また取り扱う商品ラインナップ上該当しないため、方針の対象としていません。

基本方針 1. お客様に対して誠実・公正に業務を行い、お客様の最善の利益を追求します。

1. お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、適切な金融商品を提案します。
2. お客様のライフイベント・ライフサイクルに沿ったサービス・商品を提供します。

【取組状況】

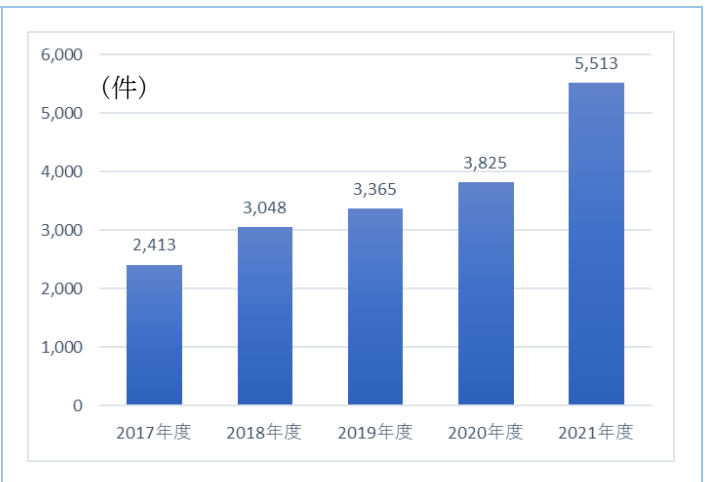
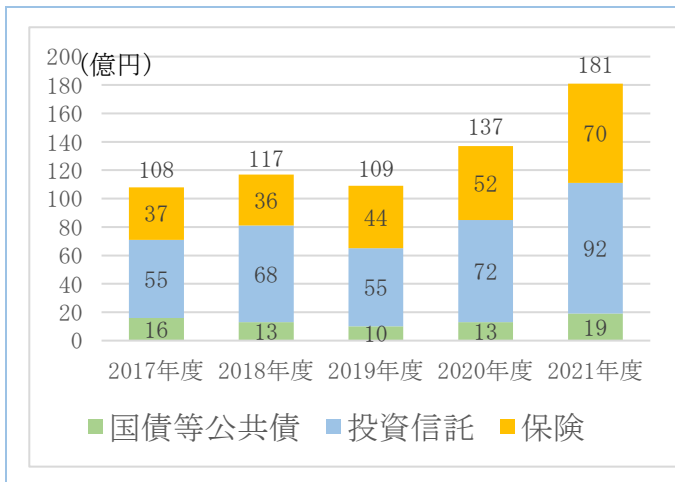
- ① リスク商品をご提案する際は、提案前にアンケートをご記入いただき、お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、最適な商品やサービスをご提案しています。(図表①)
- ② お客様お一人おひとりのライフステージに沿ったコンサルティングにより、将来を見据えたサービス・商品をご提案しています。(図表②)
- ③ お客様本位の業務運営の進展に向け、老後2,000万円問題や、人生100年時代のライフイベント・ライフサイクルに沿った提案営業の継続実施により、当金庫の預かり資産残高および取引先数は増加を果たしています。(図表③、④)
- ④ 金融商品の勧誘方針を定め、無理のない資産運用のご提案をしています。
- ⑤ 利益相反管理方針を定め、お客様の利益を不当に害することのないよう適切に管理しています。

【アンケート】図表①

【当金庫ホームページ、パンフレット】図表②

【預かり資産残高推移】図表③

【投信顧客数推移】図表④



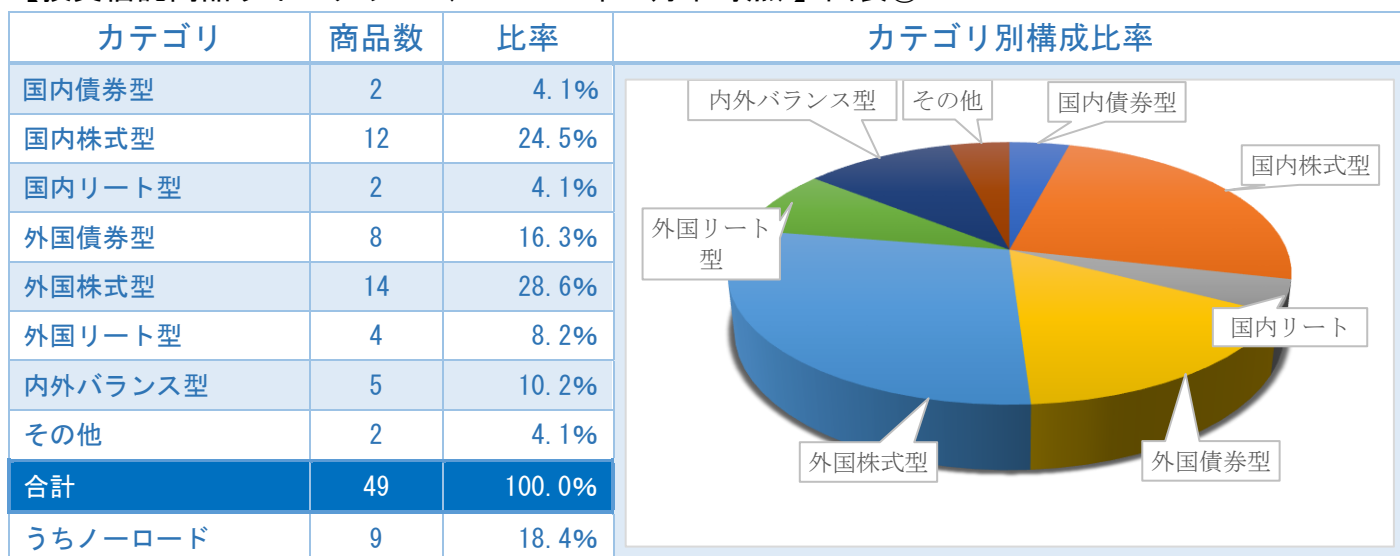
基本方針 2. お客様の多様なニーズに応じた金融商品を提供します。

1. お客様の多様なニーズに応えるため、「中長期的な資産形成」等に適した金融商品の提供に努めます。
2. 取扱商品は商品の特性やリスクを十分に把握して選定します。

【取組状況】

- ① お客様の多様なニーズにお応えできるよう、幅広い商品ラインナップを構築するよう努めています。また、2021年7月より証券会社へのお客様紹介業務を開始し、ニーズに応じた金融商品の提供に努めています。なお、投資信託ラインナップについては、2021年度の見直しは行いませんでしたが、2022年度に新たに3商品の取扱いを開始します。保険商品ラインナップについては、2021年度に新たに1商品の取扱いを開始し、2022年度に新規に3商品の取扱いを開始しています。(図表⑤、⑥)
- ② お客様の「中長期的な資産形成」に適した金融商品の提供に努めています。その結果、長期・積立・分散投資が可能な積立型投資信託(定時定額投信)の契約先数・月間振替額、将来に向けた資産形成のためのNISA口座数について増加を果たしております。(図表⑦、⑧、⑨、⑩)
- ③ 当金庫は、当金庫にのみ特別な利益になるような、一部の特定の資産運用会社や生命保険会社に偏った商品を提案するような行為はしていません。(図表⑪、⑫)
- ④ 新商品導入の際は、当金庫が定める庫内規程等に則り、リスク管理部門による確認を行い、定められた会議体で適切に協議を行っています。

【投資信託商品ラインナップ(2022年3月末時点)】図表⑤



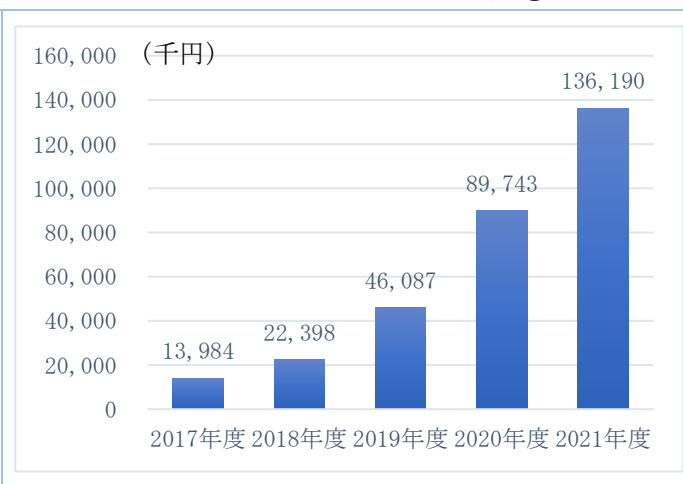
【保険商品ラインナップ(2022年3月末時点)】図表⑥

カテゴリ	保険種類	商品数	カテゴリ	保険種類	商品数
生命保険	終身保険	3	損害保険	火災保険	5
	定期保険	1		傷害保険	3
	医療保険	4		事業補償保険	2
	がん保険	2			

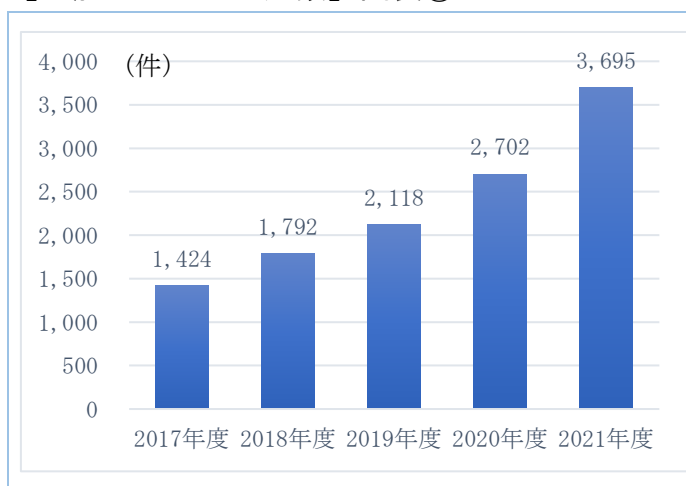
【定時定額投信（契約先数）】 図表⑦



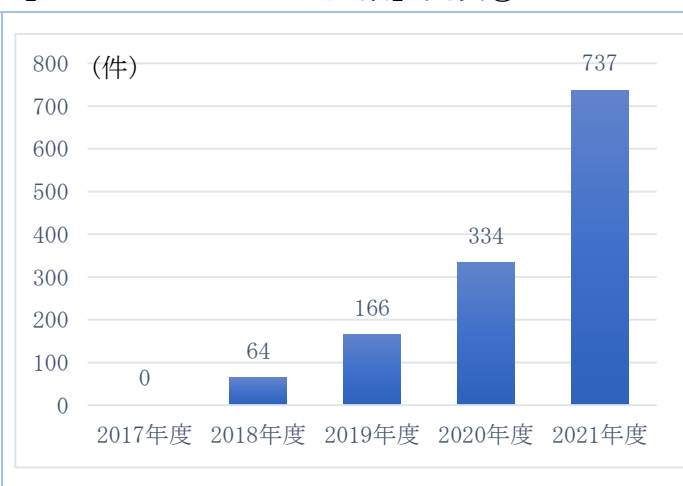
【定時定額投信（月間振替額）】 図表⑧



【一般NISA口座数】 図表⑨



【つみたてNISA口座数】 図表⑩



【2021年度 投資信託販売金額上位5銘柄】 図表⑪

順位	商品名	運用会社	投資対象
1位	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	内外株式
2位	iFree8資産バランス	大和アセットマネジメント	資産複合
3位	iFree日経225インデックス	大和アセットマネジメント	国内株式
4位	iFreeS&P500インデックス	大和アセットマネジメント	海外株式
5位	グローバルヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJ国際投信	内外株式

【2021年度 保険商品販売件数上位3商品】 図表⑫

順位	商品名	運用会社	保険分野
1位	しんきんライフ終身FS(無告知)	フコクしんらい生命保険	生命保険
2位	ふるはーとF	住友生命保険	生命保険
3位	生きるためのガン保険Days1	アフラック	がん保険

基本方針3. お客様の投資判断等に必要な情報を分かり易く説明します。

1. 各金融商品の特性やリスク等について、資料等を活用してお客様の立場に立ったより分かり易い説明に努めます。
2. お客様に負担いただく手数料については、明確化して分かり易い説明を行います。
3. 商品販売後もアフターフォローの充実に努め、市場環境等の適切な情報提供に努めます。

【取組状況】

- ① お客様へのご提案にあたっては、商品ラインアップ一覧やパンフレット、商品毎の交付目論見書等を使用し、商品内容・リスク・負担いただく手数料等の内容が十分ご理解いただけるよう、丁寧な説明を行っております。なお、投資信託の購入時手数料については、別途、購入時手数料一覧を作成することで、お客様にご理解いただけるよう努めています。(図表⑬、⑭、⑮)
- ② 投資信託のご提案に際しては、さまざまな情報をご提供させていただくツールとして、モーニングスター社製「Wealth Advisors」を導入し、タブレットへ展開することにより、わかりやすい情報提供を行っております。(図表⑯)
- ③ ホームページ上ではクイック社のファンド一覧を表示し、お客様に対し各商品のマーケット状況等のタイムリーかつ均一な情報提供に取り組んでいます。(図表⑰)
- ④ 投資信託ご契約後のお客様に対しても、定期的に必要な情報の提供やコンサルティングを行っております。また、高齢者に対する不適切な販売や乗り換え勧誘、アフターフォローの未実施等がないよう、本部を通じて確認しております。(図表⑱)

【投資信託商品ラインアップ】図表⑬

This is a detailed pamphlet titled '投資信託商品ラインアップ' (Investment Trust Product Lineup). It features a colorful illustration of a family at the top. The main body contains a table listing various investment trusts with columns for '商品名' (Product Name), '運用会社' (Investment Manager), '投資対象' (Investment Target), '運用方針' (Investment Strategy), 'リスク' (Risk), and '特徴' (Features). Below the table, there are several numbered sections (1-8) providing detailed information about the trusts, including their objectives and risks. At the bottom, there is a QR code and the text 'ぜひ、まずはお気軽に 版権信用金庫' (Please feel free to contact us).

【投資信託購入時手数料一覧表】図表⑭

This figure consists of two parts. On the left is a bar chart titled '購入時手数料に関するご説明' (Explanation of Purchase Fees). The chart shows the percentage of purchase fees for various investment trusts, with a scale from 0% to 3.0%. On the right is a table titled '購入時手数料一覧表' (Purchase Fee Table). The table lists the '商品名' (Product Name) and the '購入時手数料率' (Purchase Fee Rate) for each product. The products listed include various domestic and international equity funds, and their fees range from 0% to 3.0%.

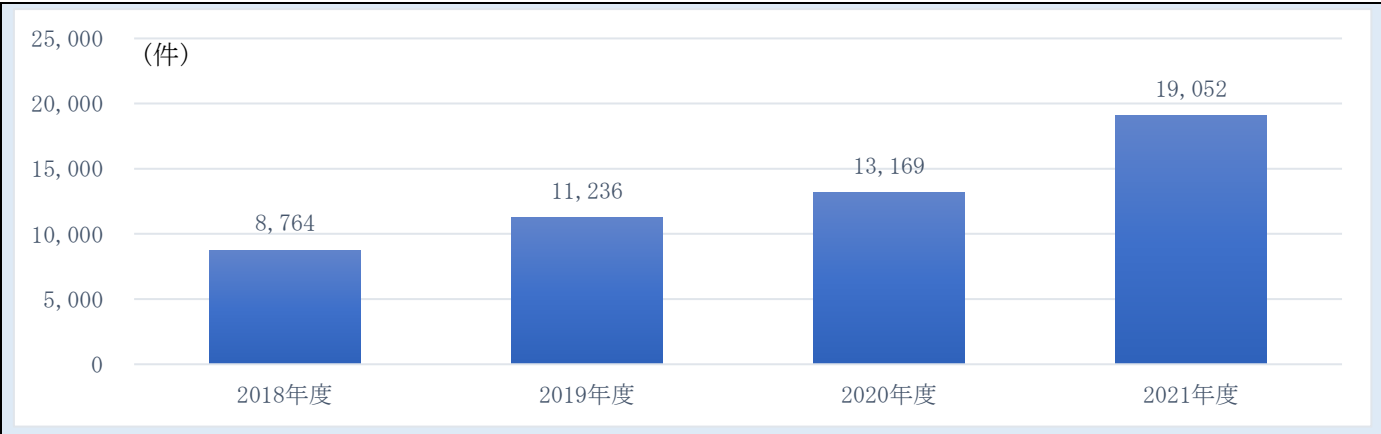
【保険商品ラインアップ】図表⑮

This is a table titled '当会への取扱保険商品ラインアップ' (Insurance Product Lineup). It is dated '2022年6月1日現在' (As of June 1, 2022). The table is organized into several sections: '生命保険' (Life Insurance), '損害保険' (Damage Insurance), and 'その他' (Others). Each section lists the '商品名' (Product Name), '取扱会社' (Handling Company), and '特徴' (Features). The '生命保険' section includes products like '終身保険' (Whole Life Insurance) and '定期保険' (Term Life Insurance). The '損害保険' section includes '火災保険' (Fire Insurance) and '自動車保険' (Automobile Insurance). The 'その他' section includes 'がん保険' (Cancer Insurance) and '介護保険' (Nursing Insurance). At the bottom, there are several numbered notes (1-5) providing additional details about the insurance products.

【Wealth Advisors(タブレット画面)】 図表⑬

【当金庫HP (投資信託商品概要、はじめての投資信託)】 図表⑭

【アフターフォロー実施件数】 図表⑮



基本方針 4. お客様本位の業務運営を実現するため販売態勢整備に努めます。

1. お客様の声を真摯に受け止め、より良い販売態勢を構築します。
2. 職員研修等を通じて担当者の知識およびスキル向上に努めます。

【取組状況】

- ①お客様の要望聞き取りや最善な提案を果たすため、2020年度より資産運用担当であるライフプランアドバイザー(LA)を全店に配置し、市場環境等の情報提供やアフターフォローを行っています。
- ②各種研修を実施し、お客様本位の提案力を向上させるよう努めています。2021年度においては、営業担当者向けロールプレイング研修や支店長向けポートフォリオゲーム(投資信託運用シミュレーション研修)を取り入れる等、お客様本位の提案力をより一層強化する取り組みを行っています。(図表⑱)
- ③当金庫ではFP資格の取得を推奨することにより、お客様への最適なお提案の実現に努めています。(図表⑳)
- ④お客様に対する「ソリューション」提供のプロセスを重視し、表彰項目に取り入れています。
- ⑤しんきんeラーニングシステム「Sels」を活用し、時間や場所にとらわれずに学習可能となる環境を整えることにより職員の知識向上に努めています。(図表㉑)

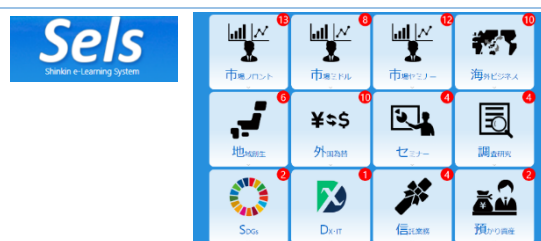
【研修等の実施状況】 図表⑱

No.	実施月	研修名・内容	対象者
1	2021年5月～(全8回)	金融市場動向勉強会	LA
2	2021年5月～(全2回)	保険提案勉強会	LA
3	2021年5月	遺言信託研修	営業担当代理
4	2021年5月～(全5回)	リテール営業研修(預かり資産全般)	入庫2年目職員、新任LA
5	2021年6月～9月	ロールプレイング大会	内勤営業担当者
6	2021年10月～2022年2月	ポートフォリオゲーム(運用研修)	支店長
7	2021年11月	証券業務コンプライアンス研修	営業担当者
8	2021年11月	国民年金基金	内勤営業担当者
9	2021年11月～4年2月	ロールプレイング大会	営業担当者
10	2022年12月～(全5回)	内勤営業研修(預かり資産全般)	内勤営業担当者
11	2022年1月～(全6回)	新入職員第4次研修(預かり資産基礎)	新入職員
12	2022年3月～(全3回)	新任ライフプランアドバイザー研修	新任LA
13	2022年3月	信託業務研修	全職員

【FP技能士取得状況】 図表⑳

資格名	資格取得者数(延べ人数)
1級FP技能士	39名
2級FP技能士	406名
3級FP技能士	641名

【しんきんeラーニングシステム「Sels」】 図表㉑



「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

金融庁が2018年6月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に基づき、2022年3月末基準で算出した以下の3つの指標について、当金庫の数値を公表いたします。

共通KPI①. 「投資信託の運用損益別顧客比率」

共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

共通KPI①. 投資信託の運用損益別顧客比率

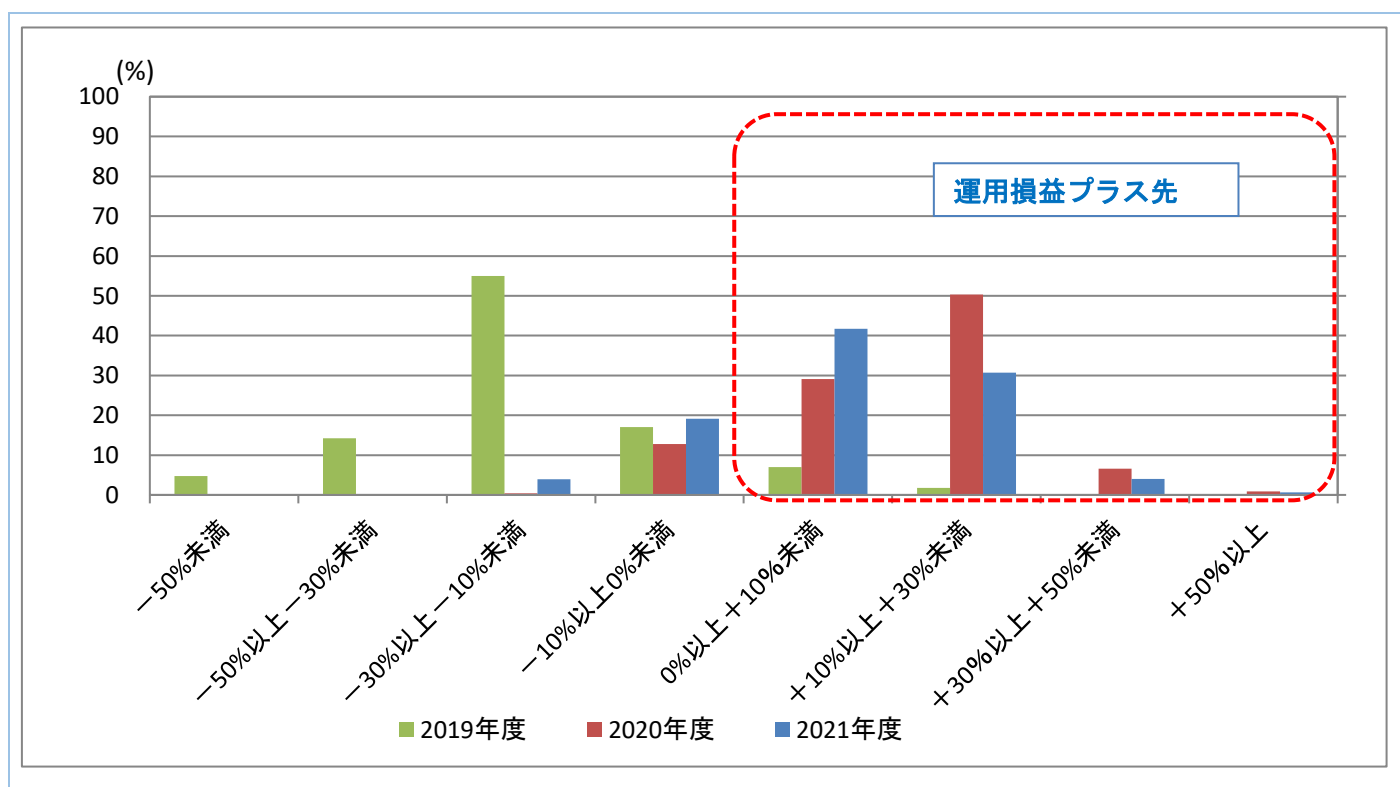
○投資信託を保有しているお客様について、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客様比率を示した指標です。

この指標により、個々のお客様が保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

○2022年3月末時点で運用損益がプラスのお客様は76.9%となっています。

【投資信託の運用損益別顧客比率における運用損益プラス先の比率】

2022年3月末	76.9%
2021年3月末	86.9%
2020年3月末	9.2%



共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

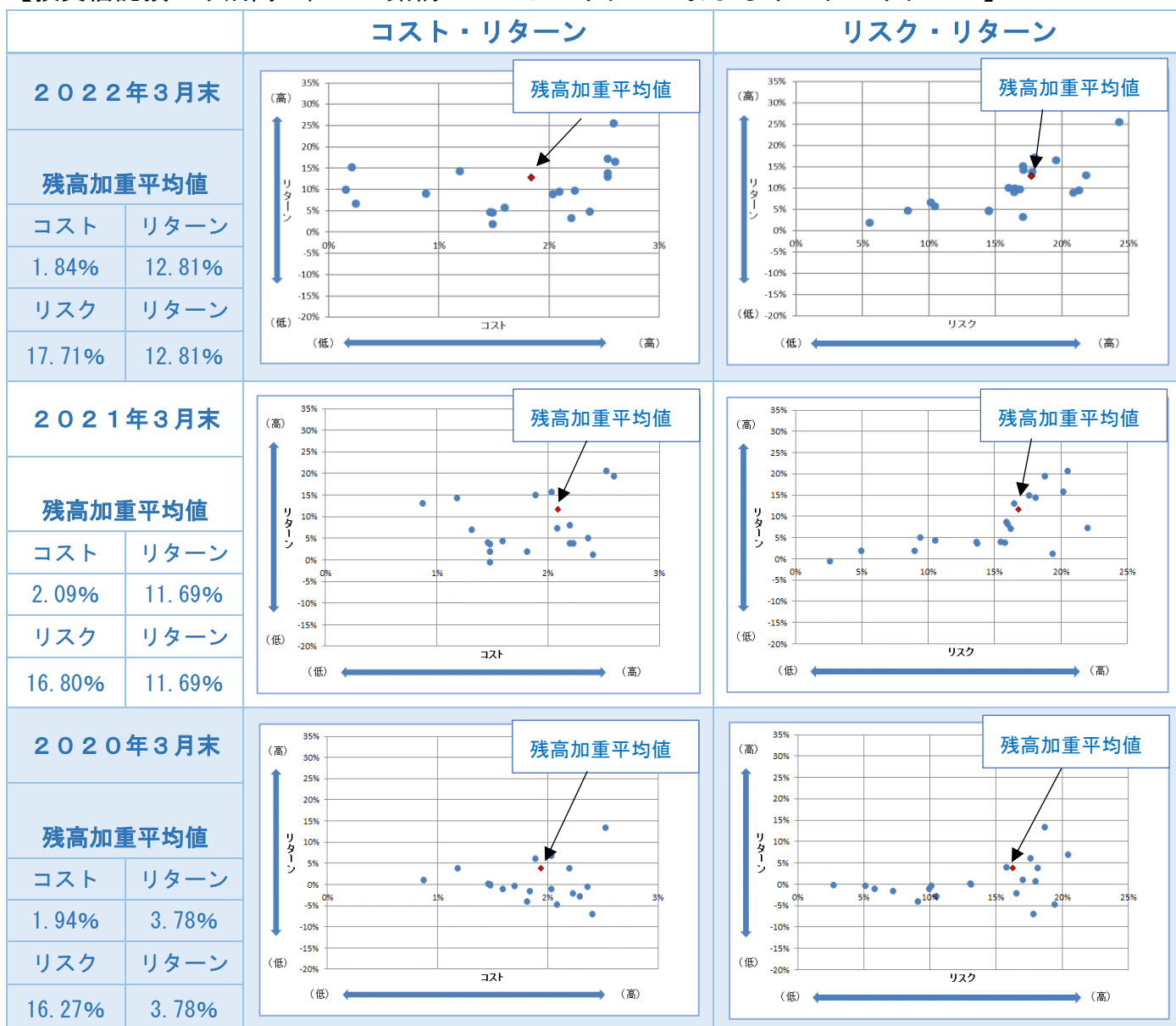
○設定後5年以上の投資信託預かり残高上位20銘柄について、「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」はコストとリターンの関係を、「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」はリスクとリターンの関係を、それぞれ示した指標です。

これらの指標により、中長期的に、どのようなリターン実績を持つ商品をお客様に多く提供してきたかを見ることができます。

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン3カ年推移】

	コスト	リスク	リターン
2022年3月末	1.84%	17.71%	12.81%
2021年3月末	2.09%	16.80%	11.69%
2020年3月末	1.94%	16.27%	3.78%

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン】



【投資信託預かり残高上位20銘柄】

2022年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	グローバルAIファンド	2.59%	24.29%	25.61%
2位	iFree8資産バランス	0.24%	10.12%	6.70%
3位	iFree日経225インデックス	0.15%	16.44%	10.00%
4位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.96%	10.14%
5位	新成長株ファンド	2.53%	21.81%	13.06%
6位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	19.54%	16.57%
7位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.83%	8.94%
8位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.53%	17.94%	17.26%
9位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.50%	4.59%
10位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.41%	5.77%
11位	新光US-REITオープン	2.23%	16.83%	9.74%
12位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.42%	9.11%
13位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.47%	4.78%
14位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ)	2.53%	17.73%	13.89%
15位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	17.04%	3.31%
16位	iFree外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.04%	15.27%
17位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	21.27%	9.54%
18位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	17.08%	14.35%
19位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	8.39%	4.81%
20位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.49%	5.51%	1.87%

2021年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.20%	15.60%
2位	新成長株ファンド	2.53%	20.57%	20.48%
3位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	18.82%	19.22%
4位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.73%	3.55%
5位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.93%	8.55%
6位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.60%	4.23%
7位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	16.05%	7.89%
8位	新光US-REITオープン	2.23%	15.83%	3.70%
9位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.54%	12.90%
10位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	13.69%	3.75%
11位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	9.48%	4.89%
12位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.49%	5.00%	1.71%
13位	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	1.82%	9.03%	1.79%
14位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	22.05%	7.17%
15位	JASDAQオープン	1.89%	17.68%	14.81%
16位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.14%	14.21%
17位	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	2.67%	-0.72%
18位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.24%	6.86%
19位	新光US-REITオープン(年1回決算型)	2.20%	15.51%	3.74%
20位	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	19.43%	1.11%

2020年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.49%	6.68%
2位	新成長株ファンド	2.53%	18.75%	13.20%
3位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.16%	-0.25%
4位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.06%	0.87%
5位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.00%	-1.28%
6位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	15.85%	3.73%
7位	新光US-REITオープン	2.23%	16.59%	-2.24%
8位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	10.16%	-0.62%
9位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	18.04%	0.53%
10位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	13.11%	-0.03%
11位	JASDAQオープン	1.89%	17.66%	5.88%
12位	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	2.77%	-0.33%
13位	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	1.82%	9.11%	-4.15%
14位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	19.45%	-4.84%
15位	ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)	1.84%	7.28%	-1.75%
16位	マニュアル・変動高金利戦略ファンドBコース(為替ヘッジなし・毎月)	2.29%	10.50%	-3.04%
17位	グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.71%	5.18%	-0.52%
18位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.17%	3.62%
19位	ピムコ世界債券戦略ファンド(年1回決算型)Dコース(為替ヘッジなし)	2.04%	5.87%	-1.21%
20位	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	17.85%	-7.21%